

屋外イベント等安全チェックシート

安心安全な催しを行うために・・・

1 露店・屋台等の設営について（テント・消火用具・電源等）

- 避難経路や防火水槽・消火栓等、消防水利の妨げになる場所には、設営しない。
- 強風等で屋台・テントが倒壊・飛散しないように固定する。
- 消火器など必要な消火用具の準備をする。
- 電源は、送電電気を使用する。（送電電気が使用できない場合で、止むを得ず携帯発電機を使用する場合は、必ず下記2のチェックをしてください。



2 ガソリン等の貯蔵・取扱いについて（送電電気が使用できない場合）

（1）保管・取扱いの一般的な注意事項

- ガソリン等の保管又は取扱い場所では、みだりに火気を使用しない。
- 容器は、消防法令に適合した金属製容器を使用し、キャップを確実に締める。
- 容器は、火気や高温部から離れた、直射日光の当たらない通気性の良い床面で保管する。
- ガソリン等を保管又は取扱う場合は、観客等から十分に安全な距離をとる。
- 開口前の圧力調整弁（圧抜き）の操作等は、容器の取扱説明書等に従い適正に行う。

（2）発電機の使用

- ガソリン等を燃料とする発電機を止むを得ず使用する場合は、安全な場所に設置し管理するとともに、必要に応じロープ等により観客等と区画する。
- 発電機運転中の燃料補給は絶対に行わない。
- イベント開催中は、会場内での給油は行わない。

3 LP ガスの使用について（ボンベ・火気使用器具等）

- ボンベは、火気から離れた直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置する。
- ボンベは、安定した場所に転倒しないよう設置するとともに、必要に応じ観客等と区画する。
- コンロの周囲は、可燃物から15cm以上、上方1m以上の距離を保つ。
- 火気使用器具の周囲は、常に整理及び清掃に努める。
- ゴムホースは適正な長さで、ヒビ割れ等の劣化のない専用のものを使用する。
- 火気使用器具とホースの接続は確実に行い、ホースバンドで固定する。
- 1本のボンベから2本以上の機器に分岐してガスを供給しない。
（それぞれに開閉弁を設けた場合を除く）

イベント当日は・・・

○状況変化などにより、参加者等の安全に問題となる事象が発生すれば、参加者の安全確保を最優先し、必要な対応ができるようにしてください。

○火災・救急・救助 119

病院など問い合わせ 046-285-3131（愛川町消防署）

○事件・事故 110

不審者など問い合わせ 046-223-0110（厚木警察署）